

共焦点レーザー走査型顕微鏡 オリンパス FV1200 使用説明会の御案内

- 説明会日時：2018年4月25日（水）13:30～（初心者向け1回目）
16:00～（初心者向け2回目）
4月26日（木）10:00～17:00（経験者向け）
- 開催場所：藤井節郎記念医科学センター 3階
(説明：オリンパス株式会社 ライフサイエンス営業部 元島 ゆき)

◆説明会概要

オリンパス製共焦点レーザー走査型顕微鏡FV1200が導入されて4年が経過しました。この間に、オートフォーカス機能およびCO₂インキュベータが増設され、従来の高精細なXYZ画像取得に加え、長時間のタイムラプスが可能になりました。さらに、超高感度ディテクタ・超解像イメージングシステム追加により、従来システムでは困難だった微弱蛍光や微細構造の画像取得が可能となり、様々なアプリケーションに対応可能となりました。この機会に装置の各機能をご理解・ご活用頂きたく、皆様のご参加をお待ちしております。

▶ 共焦点レーザー走査型顕微鏡 FV1200の特徴

◆長時間タイムラプス対応

・・・Zドリフトコンペンサータ+CO₂インキュベータ

温度変化によるフォーカスずれに影響されることなくフォーカスを連続的に維持し、CO₂インキュベータにより長時間の細胞培養観察が実現
電動ステージ機能を使用し、マルチポイントタイムラプスでの画像取得も可能

◆高感度検出・・・超高感度ディテクタGaAsp PMT

最大45%に量子効率を高め、ペルチエ冷却によりノイズを20%抑えた検出器を2CH搭載、微弱蛍光検出のほか、励起光を従来観察時より抑えることで、標本へのダメージも減少でき、S/N比の高い画像取得が可能

◆超解像イメージングシステム

独自技術による超解像領域の周波数成分の取込みにより、最大120nmの分解能を実現、共焦点と超解像の観察モード切換はワンクリックで可能



• FV1200-IX83
超高感度ディテクタ仕様

共焦点レーザー走査型顕微鏡 FV1200 使用説明会のご案内

藤井節郎記念医科学センターの共用利用機器

『共焦点レーザー走査型顕微鏡 FV1200』の使用説明会を行います。
参加ご希望の方は、申込書を送付頂くか、メールにてお申込み下さい。

お申込み締切： 4月23日（月曜日） 午前中

お問い合わせ： 藤井センター 小迫（3F）（内線：7916）

メール送付先：m.iwata@tokushima-u.ac.jp（岩田）

記載事項：

- ①氏名 ②所属・職名 ③内線 ④メールアドレス
- ⑤説明会希望日時

注意点：

- ・申込者が多数の場合は、調整させて頂く事があります。ご了承ください。
- ・当日参加も可能ですが、事前申込された方を優先させて頂きます。

機器利用までの流れ

- ① 使用説明会を受講
- ② 藤井節郎記念医科学センター機器利用申請書等の必要書類を提出
(参照：<http://www.fujii.tokushima-u.ac.jp/equipments/>)
- ③ 承認後、機器に備え付けの予約表にて予約を行い使用

----- 切り取り線 -----

送付先：藤井センター 岩田

参加申込書

氏名：

所属・職名：

内線：

メールアドレス：

希望日時(☑して下さい)

4月25日（水） 13:30 ～ （初心者向け1回目）

4月25日（水） 16:00 ～ （初心者向け2回目）

4月26日（木） 10:00 ～17:00 （経験者向け）

※4/26はサンプルをご持参いただき、実際のアプリケーションごとに
オペレートトレーニングといった形式で行います。